卓球部（男女） 紹介

最終更新日（2025 年 6 月）

1 基本情報

顧問	斉藤　秀史、山口　直子
部員	19名（男子：1年4名、2年2名、3年2名、女子：1年8名、2年0名、3年3名）
活動場所	第1体育館
活動日	毎週の月、火、水、金、土（木、日は練習休み）
活動目標	学業との両立を第一とし、卓球の楽しさを味わいながら、体力・技術・精神力を養い、県大会で団体ベスト8、個人ベスト32入りを目指す
活動内容	・基礎打ち（フォア、バック、ツッツキ） ・課題練習（サーブ、レシーブ、3球目攻撃、多球練習、フットワークなど） ・ゲーム練習、部内リーグ戦など

2 大会日程（高体連主催）

大会名	時期	種目
春季大会	４月中旬	ダブルス、シングルス
高校総体	５月下旬～６月初旬	学校対抗、ダブルス、シングルス
富山市民スポ	７月	シングルス
新人大会	８月	シングルス（学年別）
秋季地区予選	９月	ダブルス、シングルス
秋季大会	１０月下旬～１１月初旬	学校対抗、ダブルス、シングルス

3 令和6年夏～令和7年春の成績

大会名	成績
秋季地区予選	ダブルス：3位（女1組）、シングルス：ベスト16（女2名）
秋季大会	ダブルス：ベスト8（女1組）、シングルス：ベスト32（女1名）
R7 春季大会	ダブルス：ベスト8（女1組）、シングルス：ベスト32（女1名）、ベスト64（女2名）
R7 高校総体	学校対抗：女ベスト16、ダブルス：ベスト8（女1組）、シングルス：ベスト64（女3名）

4 顧問より

顧問の斉藤です。県卓協事務局長・高体連審判長を務めています。初心者も多く、強豪校というわけではありませんが、進路目標の実現を目指しながら卓球も頑張りたいという人には向いている環境です。初心者から経験者まで戦型やレベルに応じた指導も可能なので、経験の有無にかかわらず入部希望者は大歓迎です。R6夏～R7春は、女子ダブルスで市井・富澤組が秋季・春季・総体と3期連続で県ベスト8に入る活躍を見せてくれました。秋季大会は部員不足のために学校対抗の部（団体戦）は参加できませんでしたが、一年生がたくさん入ってくれたので、次は学校対抗での勝利を目指して頑張りたいです。

男子学校対抗

女子学校対抗

女子ダブルス　市井・富澤組
県総体ベスト8決定戦の様子